

## 講座・部門紹介

URL <http://www.fmu.ac.jp/home/cellsci/saibou-top.htm>

当部門では、細胞を構成する分子の細胞内運命と品質管理の制御機構を専門として、細胞内での物質の輸送やダイナミクスを、様々な分子モデルを用いて研究を行い、多くの疾患の元となる細胞機能の解明と原因究明のための手法の開発を目指しています。

## staff スタッフ紹介



教授 和田 郁夫

西南学院高校（福岡県）卒業  
昭和55年 九州大学理学部生物学科卒業  
昭和60年 九州大学薬学研究科修了 薬学博士  
昭和61年～平成2年 McGill university  
平成2年～4年 Harvard Medical School  
平成5年～15年 札幌医科大学医学部  
教育専門分野  
1) 細胞生物学  
研究分野  
1) タンパク質の細胞内動態と品質管理  
2) バイオイメージング

## 研修医、臨床医入学時の研究分野

1. 細胞内機能の破綻を防ぐ分子機構解明のためのプロローブ開発
2. 受精に必要な生殖細胞因子のスクリーニング
3. 遺伝子改変マウスの作成
4. ストレス下での細胞機能防御に関わる分子作用の解析
5. 走査型電子顕微鏡を用いた超微細形態の観測

## 講座・部門の主な研究内容

1. 細胞内膜系での分子ダイナミクス制御の解明
2. 配偶子間の認識と融合の分子メカニズムの解明
3. 病因解明に関わる分子イメージング手法の開発

## 講座・部門からのメッセージ

細胞生物学は、医学の基本をなす重要な学問です。我々は、細胞生物学の研究を通して、様々な医学の分野における新しいプロトコルを作ること、そしてその基盤の創造を目指しています。幸い、当研究室では、様々なサポートにより世界的にトップレベルの設備と技術を備えることができました。最先端の細胞生物学研究手法を用いて、より深い医学の研修を希望される方、お待ちしております。